

丹波篠山市 歴史文化 まちづくりフォーラム

参加無料

(参加者には市立歴史施設4館・
無料入館券を差し上げます)

とき すがた ところ
時 景 心 をみんなでつなぐ

丹波篠山 歴史文化のまちづくり

とき

令和5年1月22日(日)
13:00 ~ 15:30

基調講演

「未来につなぐ

丹波篠山のまちづくり」

講師 京都橘大学 教授 村上 裕道氏

ところ

丹波篠山市民センター
2階 多目的ホール



主 催 / 丹波篠山市・丹波篠山市教育委員会

問い合わせ / 丹波篠山市教育委員会 文化財課 電話 079-552-5792 (土日祝日を除く 8:30 ~ 17:15)

丹波篠山市歴史文化まちづくりフォーラム

とき すがた ころこ
時 景 心 をみんなでつなぐ 丹波篠山 歴史文化のまちづくり

丹波篠山市には、古くからの歴史と風土に育まれた魅力あふれる「歴史文化」が地域のあらゆる所に今も息づいています。丹波篠山市の歴史文化を代表するものとして篠山城や城下町などがありますが、古代から人々の往来が盛んだったことから、街道沿いには重伝建地区の福住地区の町並みをはじめ、歴史的な集落の景観が点在しています。また、京文化の影響を受けた山車やお祭り、古くから続く年中行事なども数多くあります。さらに、日本遺産にもなっている丹波焼や、八上城をはじめとする戦国時代の山城群、豊かな自然を象徴する巨樹や希少な植物群落、天然記念物など、例を挙げるときりがありません。

丹波篠山市の各地に残る文化財を後世に守り継ぐために、丹波篠山市では平成 23 年には歴史文化基本構想を策定し、指定文化財以外の文化財を含めて「歴史文化まちづくり資産（歴史資産）」と位置付けて、地域主体の活動を応援してきました。令和 3 年には歴史文化基本構想の理念を受け継いで、新たに「文化財保存活用地域計画」を策定し、これからはますます各地の歴史資産を守るだけでなく、歴史資産を活かした地域づくりを推進することとしています。

このたびは、歴史文化まちづくりフォーラムを開催し、歴史文化を活かしたまちづくりの事例を市民のみなさんと共有することで、地域の取り組みをますます盛り上げる機会となれば幸いです。

フォーラムプログラム

13:00-13:10 開会

13:10-14:10 基調講演
「未来につなぐ丹波篠山のまちづくり」
講師
京都橋大学 教授 村上 裕道氏

— 休憩 —

14:20-14:40 講話
「文化財保存活用地域計画」
スペースビジョン研究所
宮前 保子氏

14:40-15:20 事例発表
「歴史文化を活かした地域づくり」
①「伊能忠敬笹山領の足跡をたどる」
～忠敬ゆかりの地として、語り継げるように～
伊能忠敬笹山領探索の会
加賀尾 宏一氏
②「丹波篠山の節句文化の伝承と新たな創造」
丹波篠山ひなまつり実行委員会
熊谷 満氏

15:30 閉会



■村上 裕道氏 プロフィール

高砂市出身（財）文化財建造物保存技術協会、兵庫県教育委員会に勤務後、文化庁地域文化創生本部総括・政策研究グループ研究官を務めた。現在は高砂市立名誉図書館長、京都橋大学文学部歴史遺産学科教授。

この間、重要文化財建造物の保存修理、震災復旧等を担当した他、地域の歴史的建造物を再発見し活用を図る、民間推進リーダー（ヘリテージマネージャー）の育成を推進するとともに、文化財保護の運用体制の整備に係る「文化財保存活用地域計画」の推進に取り組んだ。



案内図